

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童支援センターえがおインター前		
○保護者評価実施期間	8年 1月 26日		～ 8年 2月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	105	(回答者数) 83
○従業者評価実施期間	8年 2月 3日		～ 8年 2月 4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 5日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達支援の専門性に関して、発達に特化した専門の運動療法を理解して支援できていること、発達支援コーチの資格取得者が全職員であることが強みであり利用者にとって選ばれる施設であると感じています。	運動療法の職員研修会を年6回、1日かけて行います。子どもたちの療育を休むことにはなりますが終日職員は研修を行って支援の質や知識を高めています。また運動療法の地域貢献として、近隣市の生活訓練事業も受託し、その訓練や支援野中でも身体の発達や身体の理解や専門性向上のための知識を身につけていっています。	地域の幼稚園や特別支援学校の講師としてスタッフが地域に行き支援をしますが、その際に固定化しないようにいろいろなスタッフを派遣して専門性を高めていけるようにしていきます。
2	地域の幼稚園や特別支援学校への教室運営や授業の受託 子ども園の先生方への発育発達教室などの実施 さまざまな年齢層の親子遊びの教室や、0歳児から2歳児までの発育発達講演会や研修会などの依頼が多数あり、地域の中で発育発達をリードしているところ	発育発達の専門性の高さが地域から認められるように、単に講習会を行うだけでなく、実際に支援して子どもたちの変化を先生方に体験してもらえようとしています。 そのことによってこういった療育の世界を保育士や学校の理解してもらえようとしています。	職員の専門性を更に高め、地域をだれもが引っ張っていけるように研修等を重ねて研鑽していきます。
3	身体を動かすことを基本とした運動療法であるため、子どもたちの運動能力が大幅に伸びます。一部では運動教室と理解されている方々もいます。	運動発達の基礎からの支援を基本に行うため、今子どもたちがどの発達段階にいるのか、常に職員間で話し合い、またその中で今できる運動療法を日々検討しています。	自分たちが体験することで職員の支援の質も向上するため、年6回の職員研修の中で自分たちもしっかり発達できるような運動療法を行っています。
4	子どもたちの笑顔が素敵になっていくこと	マンツーマンで子どもたちを否定せず、認めて長所を伸ばしながら短所も克服するため、自然と笑顔が支援する側も子ども双方に増えること	保護者もその中に巻き込んで、一緒に笑顔が増えるような取り組みをさらに増やしていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性の高さゆえに、1年や2年でその特化した専門性の習得がむづかしく、職員が退職した際の専門性の習得が、専門性が高いために保育士や児童指導員ではすぐに専門性が確保できないことが弱みだと感じています。	職員が定着できるような賃金形態	国への処遇改善の要望等

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童支援センターえがおインター前				公表日	2026年2月5日	
					利用児童数	105人	
							回収数 83
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	80			3	清潔になっています。	朝と夕方に掃除を行って、子どもたちが気持ちよく活動できるように努めています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	79	1		4	困っていることを解決に向けてアドバイスをいただけただけです。	いつでもご相談ください。うまくタイミングが合わないときはLINEも使用してご相談にお答えしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	64	5		9	階段が急すぎる	運動療法の施設として、そういった階段を克服できるように支援していきます。保護者の方が大変な場合はお声掛けください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	78	3		2	清潔になっています。	朝と夕方に掃除を行って、子どもたちが気持ちよく活動できるように努めています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	76	3	1	3	年二回の計画(と結果のまとめ)がないと思います 今年度は面談の場がなかった。	申し訳ありません。お声掛けいただいた方から順番に行ったことも要因にあります。また遠慮なく催促ください。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	77	3		3	きちんと設定されていると思いますが、わからない。	ありがとうございます。今後もしっかりと支援してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	75	3		5		いつでも見学にお越しください。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	79	1		3		いつでも見学にお越しください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	81	1		1		いつでも見学にお越しください。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	83					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	64	2	4	13	必要はないと思います。	いろんなお出かけの際に、地域との交流はできるように考えています。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	77	4	2		プログラムがむづかしい 今年度は面談がなかった	最初の契約時にご説明させてもらっており また職員を見かけた場合は遠慮なく なんでもお尋ねください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	77	3	3		年1回説明を受けています。 今年度は面談がなかった	申し訳ありません。お声掛けいただいた方から順番に行ったことも要因にあります。また遠慮なくグイグイと催促ください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	71	5	2	5		いつでもお気軽にお越しください。 また今やっている支援が何なのか?そういったことも遠慮なく職員にお尋ねください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	77	3	2	1	LINEでやる取りする程度 LINEでしっかり教えてくださいます。 職員さんもしっかり理解されています。	いつでもお会いした際にお声掛けください。 どんなタイミングでも、どの職員でもしっかりと対応させていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	72	5	2	4	いろんなイベントを企画していただくが、参加する勇気がない。 今年度は面談がなかった	勉強会・お茶会・大運動会・講演会・さまざまなイベントを通して皆様に楽しんでいただいています。遠慮なくご参加ください。年数回のイベントの時にはご兄弟も参加可能ですので、ご参加お待ちしております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	83					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	71	5	1	6	ありますか?	勉強会・お茶会・大運動会・講演会・さまざまなイベントを通して皆様に楽しんでいただいています。遠慮なくご参加ください。年数回のイベントの時にはご兄弟も参加可能ですので、ご参加お待ちしております。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	67	4		12		まずはLINEでいつでもご相談ください。お越しの際はいつでもご相談を受けております。いつでも自由にお越しください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	80	2		1	LINEでやる取りする程度職員さんもしっかり理解されています。迎えに行った際にお伝えしてくれる	いつでも見学、またご相談にお越しください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	78	1	1	3		年4回発行のえがお新聞やFacebook、またえがおの入り口に貼っている情報をご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	77	2		4	LINEで送られてくる情報は、はっきりいって個人情報意識しているとは思えない。LINEは危ない。	一般的な連絡手段としてのLINEも最近危険であるとの声が多くなりました。職員間で使用しているセキュリティの高いソフトも検討します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	68	4	1	10	多分ワクワクする訓練をされていると思います。今年は面談がなかった。	いつでもお気軽にお越しください。また今やっている支援が「何なのか?」そういったことも遠慮なく職員にお尋ねください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60	3	1	19		毎年行っている避難訓練や災害対策等の写真も掲示していきたいと思っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	76	3		4		安心安全を基本にしっかりと行っております。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	83					事故が無いようにしっかりと気を付けていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	76	4	1	2	車の運転を不安に感じています。子ども園みたいに保育士さんが数人乗っておいほしい。	ご意見ありがとうございます。シートベルトが締められない子や不安がある子がいる場合は一緒に同乗していくこともあります。また遠慮なくLINE等でご意見ください。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	80	2		1	子ども園より行きたがります。えがおのある日は自分で早々と準備しています。テンションが高くなっています。えがおの前を通るたびに「こっち」といいます。通り過ぎると怒っています。	ありがとうございます。子どもたちが訓練という意識が無いようにしっかり遊びの中に支援の項目を織り交ぜて支援していきます。しっかり今後も子どもたちの満足度を高めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	80	2	1		今後ともよろしく願います。子どもにとって本当に必要な場所となっています。忙しそうで声かけられません。専門性の高さはすごいと思います。もう少しキリ先生と話したいです。	今後も皆様の満足度を高めつつ、しっかりとした専門性をさらに高めていきたいと思っています。できるかぎり皆様とお話ができるようにしていくことも含めながら(桐村)、他の職員の専門性も高いのでいつでもご相談ください。

<満足度> えがおに対して、ご自由にご意見をお書きください (全体の意見)

・通所を本当に楽しみにしています。いつもありがとうございます。

・目が離せないのが大変だと思いますが子供の好きに付き合って下さり有り難く思っています。

・インター前のスタッフは顔は見えたことありますが、マックの前は所は、接点がない為、どんな活動をしているのかわからないです。

・なかなか電話が繋がらなくちゃんと連絡が行くの心配。朝とか体調不良になるので急なキャンセルとか申し訳ありません。

・子供の水分(水筒)の準備が大変なので、お金を払うので、水分補給をそちらで提供していただくと助かります。

・送迎の時、どんな感じで座っているのか知りたいです。チャイルドシートとか使っているのか?いつも安全運転でありがとうございます。

・なかなか利用人数も多いので回数の増加を見込めないとか、待機待ちもあり長い目で見て利用するに当たり心配になります。

・相手が子供なので、対応が大変だと思います。いろいろご迷惑かけますがよろしくお願いします。

・写真や動画を送ってもらえてうれいす。困り事にも丁寧に向き合ってください、助かります。

・おもちゃを1つ出して終わる時に片付けて次のおもちゃを出すようにしていますか?

えがおの方でしてることが家でも同じようにされて困っています。

出したら片付けるそしてまた出すを徹底してください。お願いします。

・いつも子供に寄り添っていただきありがとうございます。

・子供はえがおに行くことをいつも楽しみにしています。

・いつも送迎ありがとうございます。

【えがおインター目からの回答】

平素より、児童支援センターえがお並びにえがおインター前の運営にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、多くのお子さまが継続して通所され、それぞれの成長を私たち職員も大変嬉しく見守っております。日々の療育が安定して行えているのは、保護者の皆さまのご協力あってこそです。さて、様々なご意見ありがとうございます。

今後子どもたちに寄り添い、保護者の皆様が安心して預けられる施設を目指してまいります。

・マックの前のえがおも同じ支援を行っているため、そちらのえがおの療育も遠慮なく見学にお越しください。

・えがおインター前はいたずら電話が多く、電話は基本つながりません。また職員は基本現場に出ていますので、LINEで遠慮なく連絡してください。LINEなら朝早くても大丈夫です。

・水分補給は検討します。実費がかかりますが、またご連絡します。

・利用回数の増加は申し訳ありません。放課後等デイサービスについては、次年度(8年)週2回を全体で基本としました。児童発達支援は4月から週1回となります。

この件に関しては県の方向性や市の許可も必要になってきており、当施設だけにかかってくることはありません。皆様方が声をあげていただくことで施設は増えていくと思われます。

・おもちゃを1つ出して終わるときに片付けて次におもちゃを出すようにとのことですが、当センターでは基本片付けは最後にまとめてやるようにしています。

このあたりの方向性については、また面談時に理由等(しつけと感情の関係性など)きちんとお話しさせていただきます。

・えがおで行っていることでお困りの際は、面談でもLINEでも遠慮なくご相談ください。

今後も皆様とお話ししながらさまざまなことを進めていきたいと考えています。今後もご意見よろしく願います。